

仲間

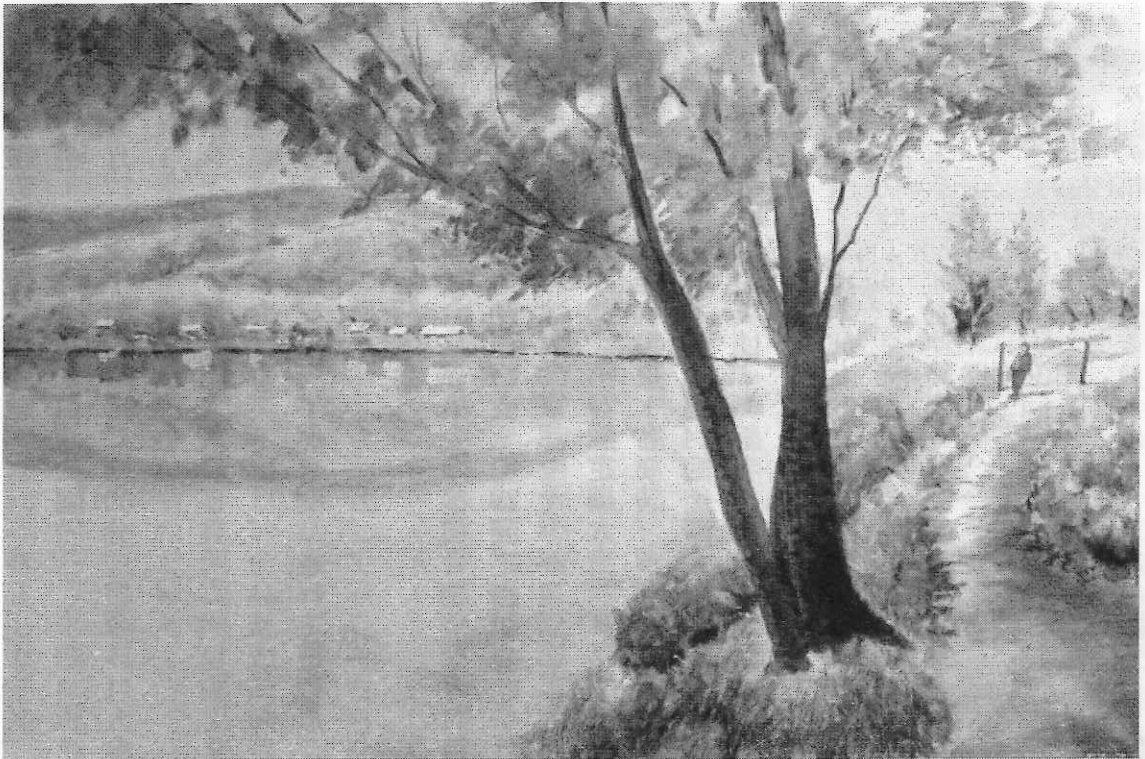
nakama

主な内容

- みんなで取り組む課題.....2
- お知らせ.....3
- 職場紹介・中央市場.....4
- 終戦の日を迎えて.....5
- 最賃引上請願、京都高運連総会.....6
- おすすめ居酒屋、まちがいさがし.....7
- 京都の催事案内、秋のお彼岸.....8
- 行楽・大徳寺黄梅院.....9
- 編集後記、まちがいさがしこたえ.....10

発行所

全日本建設交運一般労働組合（建交労）
 京都 事業団・高齢者部会
 〒601-8103 京都市南区上鳥羽仏現寺町43番地
 Tel 075-691-1007 Fax 671-1641
 Eメール kenkourou@titan.ocn.ne.jp
 発行日 毎月15日 一部30円
 No.317 (2022年) 8月号



広沢の池 上林常哲

みんなで取り組む課題

第9回支部執行委員会は7月20日に行い、9人が参加し、以下のとおり報告・討議しました。

1. 職場のこと、仲間のこと

○中央市場Ⅱ塩タブレットと水分補給で熱中症対策を行っている。

○宇治分会Ⅱ夏季一時金は妥結した。

○ソーシャル京都事業所Ⅱ感染症対策は引き続き重要となっている。職員に夏季一時金が支払われた。

○今回の執行委員会では、各職場の月の就業日数や就業時間などの情報交換を行いました。

2. 行事報告【前月号『仲間』で紹介】

① 平和行進

○6月21日(火)ラクト山科公園12時半、滋賀県からの引き継ぎ集会。150人の集会、100人が行進。

○6月23日(木)近鉄大久保駅でスタンディングアピール交流会。全体で50人程。

○7月2日(土)南区網の目行進。

② 建交労京都府本部拡大執行委員会

○6月25日(土)春闘総括と夏季闘争方針の了承。

3. 会議等報告と検討課題

①シルバー人材センター西浦公園

○6月17日(金)午前10時半より30分。組合員11人参加(1名欠)で職場会開催。

②ソーシャルサービス協会京都事業所

○京都事業所(介護事業)では、分会結成に向けた動きあり。建交労府本部も関与されて進める。

4. 上部団体の定期大会

①次の上部団体大会及び集会の参加者調整など討議。

○京都高齢期運動連絡会「第29回定期総会」7月29日。長浜バイオ大学京都キャンパス、松永・山川。

○建交労中央本部「第24回定期大会」8月27～28日。越後湯沢にて代議員1名要請、参加者は次回決定。

○建交労京都府本部「第24回定期大会」9月4日。

○建交労全国事業団・高齢者部会「第22回総会」詳細未定。

○建交労京都府本部女性部「第21回総会」10月16日午前10時より、京都高齢者会館にて。

○日本高齢期運動連絡会「第35回日本高齢者大会」11月23～24日。

②建交労京都支部「第26回定期大会」

○10月22日(土)開催の予定で準備を進める。

○次回の第10回執行委員会は、8月17日(水)午後2時。

お知らせ**建交労京都支部第26回定期大会**

10月22日(土) 午前9時から代議員制で開催します。

大会に先立って、議案説明の職場集会を行います。
例年通り10月上～中旬に日時と会場を複数設定して、次号で掲載します。積極的にご参加下さい。

建交労京都府本部 女性部第23回総会

日時：10月16日(日曜日) 午前10時から昼まで

会場：京都高齢者会館4階ホール

参加を希望される方は、木村さん（ワークセンター）、藤原さん（京都事業団）、京都支部書記局までご連絡ください。
参加の組合員には京都支部規定に基づき行動費を支給します。

第35回日本高齢者大会 in 京都

11月23日(水曜日・勤労感謝の日) 午後1時30分～4時30分
学習講座、分科会、分散会、移動分科会、交流会

11月24日(木曜日) 午前10時～12時30分 全体集会
ロームシアター京都（左京区岡崎・旧京都会館）

※全体集会の講演や、初日の学習講座、分科会、移動分科会、交流会などについては、詳細が決まり次第にお知らせします。

ひろば

職場紹介

京都市中央市場

京都高齢者事業団 山岡春雄さん

暑い日々が続く毎日、仲間の皆さん、お元気ででしょうか。暑中お見舞い申し上げます。

京都では新型コロナウイルスの新規感染が7月24日に4687人の報告がテレビでありました。マスク・手洗い・消毒をして、自分自身を守っていき

ましよう。

職場は、京都市下京区の京都市中央卸売市場第一市場です。市場での作業を紹介させていただきます。

市場の範囲は、北は五条通、南は七条通、東は新千本通、西は七本松通で、清掃作業の仕事をしています。

構内は自動車、トラック、モーター、フォークリフト、バイク、自転車の交通量が大変激しいところです。十分に注意して、声を掛け合いながら進みます。

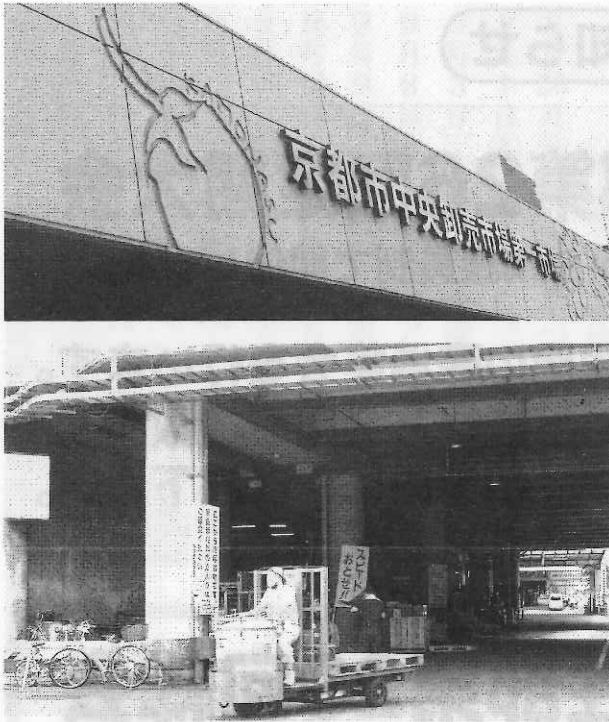
朝の清掃作業は、東コース3人、西コース5人、七条コース2人に分かれて作業します。昼からは、月曜日は草むしり、火曜日は中



▲市場内の作業詰所

堂寺公園、水曜日は休日、木曜日は駐輪場の清掃、金曜日はJR高架下ガレージ、土曜日は西新屋敷公園と千本七条まで清掃を行います。リヤカーで一般ごみ、缶、ペットボトル、ダンボールに別け、集積所まで持っていくきます。

後片付けは、ほうき、チリ取りを洗って、職場を後にします。7月21日から8月末まで、水撒きを別に行いますが、人手不足となっています。ヘルメットをかぶり、長靴を履いての作業です。



終戦の日を迎えて

京都高齢者事業団 森加計 桜さん

8月15日の「玉音放送」から77年目。この日を「終戦記念日」とするのが妥当かどうか、議論がある。第二次大戦で世界中で数千万人を超す犠牲者を出し、日本では310万人が犠牲（死者）となった。その犠牲の上に、いまの日本国憲法がある。私事で恐縮だが、明治生れの父親（故人）

は、幼くして山口県内の寺に預けられ、15歳前後で外国航路の船乗りとなり、米国に密入国して日本人に助けられながら、中学・高校・大学を卒業し、日米関係が悪くなりをはじめの頃に帰国した。電気工学を学び、戦時中は、真空管やレーダーなどの軍事研究に従事していた。父親から、戦争や終戦に対する思いを聞いたことがないが、専門の学問はできたけど、社会や世界については案外と無

学だったのではないかと思う。

戦争で東京にあった自宅も全焼し、山口県の親戚を頼りに逃げ延び、各地を転々とし、戦後も私のすぐ上の兄が、配給のザラメを食べて伝染病にかかり、幼少時に亡くなった。だから、そのあとで生まれた私の名は、文字は違うが兄と同じ読みの名前を付けられた。墓もなく、ガラスの小瓶に入れられた兄の遺骨と写真を、子どものころ珍しそうに眺めていたものだ。

さて、そんな父親が生前に遺した私的な本の中に、米国の大学の恩師から「この二国（日本と米国）が戦

争するようなことがあると、ともに酷く傷つくだろう。どちらが勝っても、勝利者は何も得ることはできないだろう。私は戦争を欲しない」と話されたことが記されていた。米国で学んだ学問を、対米への軍事研究に使っていたことに、きつと複雑な感情だったに違いない。

21世紀の現在も、ロシアのウクライナでの蛮行など、理不尽なことが続いているが、力対力、軍事対軍事という発想では、負の連鎖が続くばかりだ。戦争の教訓に基づく日本国憲法の精神を世界に広げるのが、この国の使命ではないか。

平和のための京都の戦争展

7月31日から8月7日まで「第42回平和のための京都の戦争展」が開催されました。

展示コーナーでは、核兵器や原発に向き合う市民運動の歴史や、京都に残る戦争遺跡が紹介されるとも

に、日朝協会や平和遺族会などから各種の講演会が行われました。

(山川)



西から
東から

やっぱり必要 最低賃金1500円

京都労働局へ請願署名を提出

最低賃金の大幅引き上げを求めて、7月20日、京都総評の呼びかけで、中京区の御射山公園^{みさやま}で集会を行い、京都労働局に、請願署名6366筆の提出を行いました。うち建交労働支部で集めた署名は93筆です。

集会は、全国どこで生活しても、

生計費はほぼ同額。中小企業への支援とセットで、今すぐ時給1500円を、2年半のコロナ禍に追い打ちをかける物価高騰は、とりわけ最賃ぎりぎりです。暮らしの生活を直



▲御射山公園の集会

▼労働局までのデモ行進



撃しています。時給1500円を即刻求めたいと訴えられました。3名の青年がスピーチ。最賃での

日本高齢者大会を成功させよう

京都高齢期運動連絡会が定期総会ひらく

7月29日、上京区の長浜バイオ大
学京都学舎で、京都高齢期運動連絡
会の第29回定期総会が行われました。
最初に、1987年9月に京都で
開催された第1回全国高齢者大会の
記録映画が上映されました。

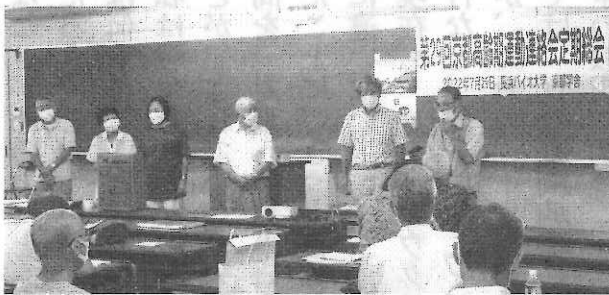
議事では、補聴器の公的補助を求
める運動、医療費窓口負担2倍化反
対、京都市敬老乗車証の改悪反対、
年金削減反対などの取り組みの状
況と、今後の運動方針が取り決めら
れました。

また今年11月に京都で行われる日

生活体験の話、奨学金の返済を行いながらの労働と生活の体験が語られ、週5日・8時間働けば、ふつうに暮らせる賃金を、と訴えられました。集会後、京都労働局へのデモ行進。労働局へは、代表者数名が要請と署名提出を行いました。(松永)

本高齢者大
会の準備状
況が報告さ
れるととも
に「日本高
齢者人権宣
言」の策定
に向けて、
その意義を
深める活動
が提起され
ました。

(山川)



▲総会で再任された京都高運連役員の挨拶



がほうじん 我逢人 かつば (居酒屋)

京都高齢者事業団 橋本厚男さん

「いい家内 10年経ったら おっ家内」これは第6回サラリーマン川柳の第1位作品です。この句を私は大変気に入って、街で知人に会った時に、怒られることを覚悟で「おっ家内です」と紹介したら、相方がニコニコして頭を下げて挨拶しており、後で「あれ気に入ったワ」と申され、それ以来、我が家では「おっ家内」となっております。

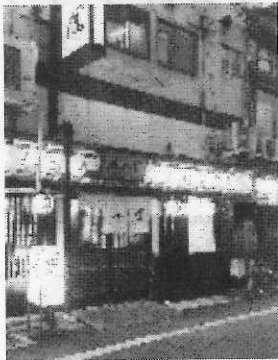
その「おっ家内」とたまーに行くお店が四条繩手にある「我逢人かつば(旧店名・祇園かつば)」です。390円メニューが沢山あり、品数が多く、何より味が良いのが一番です。贅沢しようと思えば、それなりのもので頂けますが、リーズナブルにやることも出来ます。

開店は平日18時、日祝は17時、定休日は月曜です。人気の店なので開

店前から数組が並んでおり、開店と同時に満席になるので、それを見越して早い目に行くか、予約をするこ
とをお勧めします。

「おっ家内」とは白川の夜桜見物の後や、知恩院での墓参りの後などに訪れますが、友と久し振りに呑む機会があれば、この「かつば」を利用しています。

この店の欠点を一つあげれば、喫煙できることでしょうか。喫煙者はそれほど多くはないですが、たまに居ます。横に座られたときは、諦めが一番です。



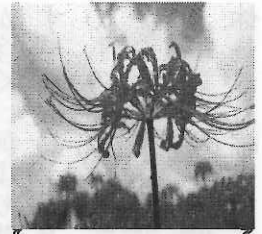
我逢人 かつば
東山区八坂新地末吉町77
繩手通四条上ル2筋目角

8月のまちがいがし

2つの絵で違いが7カ所あります。

(答えは10ページ)





京都の催事案内

イベント予定を拾ってみました。
主催者の都合や新型コロナウイルス対策、
天候で、中止の場合があります。

- 8月17日(木) おきなわのやちむん展／みやこめっせ
- 8月21日(日) 写経のつどい／智積院
- 8月22日(月) 上鳥羽六斎念仏／浄禅寺
- 8月24日(水) 地藏盆
- 8月27日(土) 処暑。千灯供養／化野念仏寺
- 愛宕古道街道灯し／嵯峨鳥居本
- 8月28日(日) 上賀茂手づくり市／上賀茂神社
- 9月1日(木) 防災の日。八朔祭／岩屋神社(山科)
- 9月3日(土) 梅小路公園手づくり市／梅小路公園
- 9月8日(木) 平安楽市／岡崎公園
- 9月9日(金) 重陽。菊花祭／石清水八幡宮
- 9月10日(土) 中秋の名月。祇園社観月祭／八坂神社
- 9月15日(木) 放生会／三宅八幡宮
- 9月19日(月) 敬老の日。敬老祭／地主神社
- 9月20日(火) 彼岸入り。彼岸会／知恩院
- 9月23日(金) 秋分の日。高瀬川舟まつり／一之舟入附近
- 9月26日(月) 彼岸明け。櫛祭／安井金毘羅宮
- 9月30日(金) 秋の京都盆栽展／京都府立植物園

暮しの知恵袋 Ⅱ 秋のお彼岸 Ⅱ

秋分の日(春分の日もそうですが)は、昼と夜の長さが大体等しくなる日を、国立天文台が計算した結果に基づいて制定されますが、なぜ「国民の祝日」なのか、ご存知ですか？

この日が休日となる歴史は1878

(明治11)年から続いており、当初は「秋季皇霊祭」という名称で、皇室で歴代天皇や主たる皇族の忌日をまとめて奉祀する日でした。戦前は、こうした皇室行事が祝日とされました。戦後は「祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ」日とされました。

先祖供養の習慣は、仏教の彼岸会に由来し、十萬億土を隔てた極楽浄土(西方浄土)に最も近くなる日で、真西に沈むこの日の太陽を拝むと、極楽浄土の東門に入れると考えられていました。仮に、迷いある霊もこの日に供養すると、成仏できるとか。

お彼岸は、秋分の日を中日として前後3日。この期間にお墓参りをするのが習わしです。



行楽

涼を求めて

大徳寺の枯山水・水墨画で暑さをしのぐ

建交労京都支部OB 中村 崇

暑さ続きで、陰のある所・お寺へ行こうと思ひ立ち、敬老乗車証を利用して、大徳寺へ。北大路通の「大徳寺前」で下車、石垣と土塀を眺めながら、南門から境内に入ると、石畳と松並木の参道が奥に伸びていました。

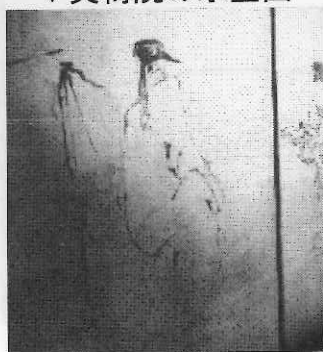
臨済宗大本山の大徳寺は、本尊は釈迦如来。開山は大燈国師という僧で、鎌倉時代末期の正中2年（1325年）に創立され、京都でも有数の規模を有する禅宗寺院です。境内には仏殿や法堂をはじめとする中心伽藍のほか、20ヶ寺を超える塔頭があると書かれていました。また、本坊および塔頭の建造物・庭園・障壁画・茶道具・中国伝来の書画など、多くの国宝・重要文化財があるのですが、残念ながら多くが非公開とされています。

唯一公開されている「**黄梅院**」を拝観（1000円）



▲黄梅院の石庭

▼黄梅院の水墨画



▲大徳寺山門

▼大徳寺法堂



してきました。ここは、永禄5年（1562年）に織田信長が豊臣秀吉に命じて「黄梅庵」が創建されたのが起源で、1589年に「黄梅院」に改められました。入ると石庭に水が打たれ、苔が木立ちから指す陽を浴びて鮮やかな緑をなしていました。見ていただけで暑さが薄れます。また、水墨画の襖絵や枯山水の石庭などを眺め、時間をかけて一回りして汗をかいた後、冷房の効いた部屋からガラス戸越しに庭をぼくっと眺めていると、落ち着いた気分になりました。

黄梅院を出るとにわか雨。傘をさして石畳を滑らないようにしながら、さらに大徳寺の中に入って行きました。山門、仏殿、法堂とあるのですが、いずれも一般公開されておらず、外から眺めるだけでした。山門は歴史を思わせる薄くさびれた朱色の大きなものでした。

左に折れて進むと「高桐院」がありますが、コロナ禍のため公開されていませんでした。帰ろうと西に進み、敬老乗車証で2回乗り換えて帰路につきました。



編集後記

職場紹介はぜひ続けたいと、今回は中央市場の組合員の方にお願ひしました。作業詰所の写真も撮影していただきました。お忙しいところ、有難うございました。

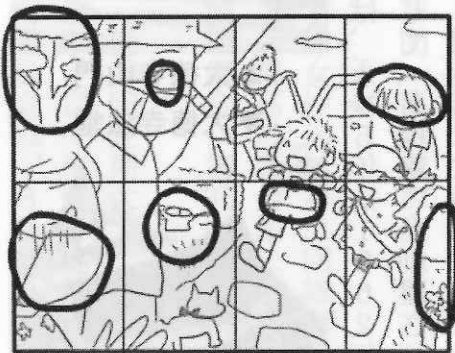
たまには地ビールで暑氣払い

連日の猛暑。仕事終わりのビールが美味い。いつものスーパードライやキリンラガーでなく、値段は張りますが、たまには京都の地ビールはどうでしょう。長岡京にはサントリービールの大工場がありますが、ここは小規模醸造所のクラフトビールを。▼スプリングバレーブルワリー（中京区富小路錦小路上ル）キリンビール直営▼京都町屋麦酒（中京区堺町二条上ル）キンシ正宗経営▼京都ピアラボ（下京区木屋町正面下ル）▼西陣麦酒（上京区堀川今出川下ル）自閉症の支援団体が設立▼ウッドミ

表紙 “広沢の池”

私は田舎育ちで、なにか歳を重ねるごとに田舎の風景が恋しくなります。またしても嵯峨野の広沢の池へ。あの芭蕉さんの歌「名月や…」の所で、もう千年以上前に灌漑用に作られたとかの池と、とりまく山々や田んぼ、心地良い空気で、絵のモチーフにもってこいです。私には大事な所です。

上林常哲さんのブログより



まちがいさがしのこたえ

ルブルワリー（上京区小川上立売上ル）▼一乗寺ブリュワリー（左京区一乗寺出口町）▼京都醸造（南区西九条高島町）▼京都麦酒（伏見区横大路下三栖梶原町）黄桜酒造直営▼やもりどう家守堂（伏見区中油掛町）▼ことことビール（木津川市山城町平尾三所塚）今年初出荷▼丹後クラフトビール（京丹後市弥栄町鳥取）道の駅丹後王国食のみやこ▼コハチビアワークス（宮津市上世屋）ここも今年から▼起業・廃業が激しい業界で、聞いたことない銘柄ばかり。散歩がてら、重いけど買って帰ろう。（や）